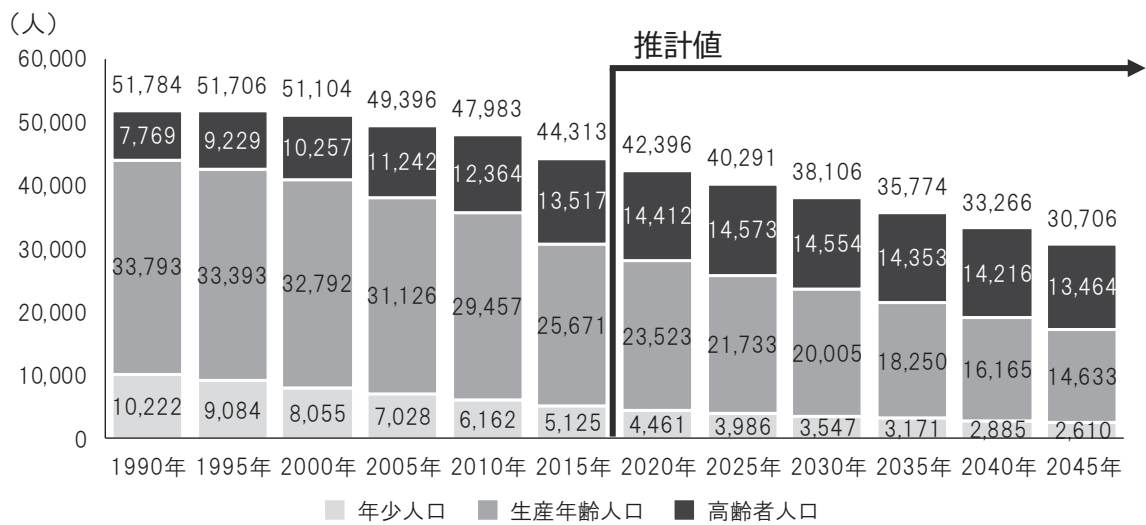


【加西市の現状】

本市では慢性的な人口流出が続いており、1986(昭和 61)年度の 53,056 人をピークとして人口の減少が続いています。豊かな自然や卓越した技術を持つ企業がある一方で、大学等の高等教育を受けることができる教育施設がないことや、近年の就労ニーズに対応できる魅力ある雇用の場が少ないことが理由として考えられます。

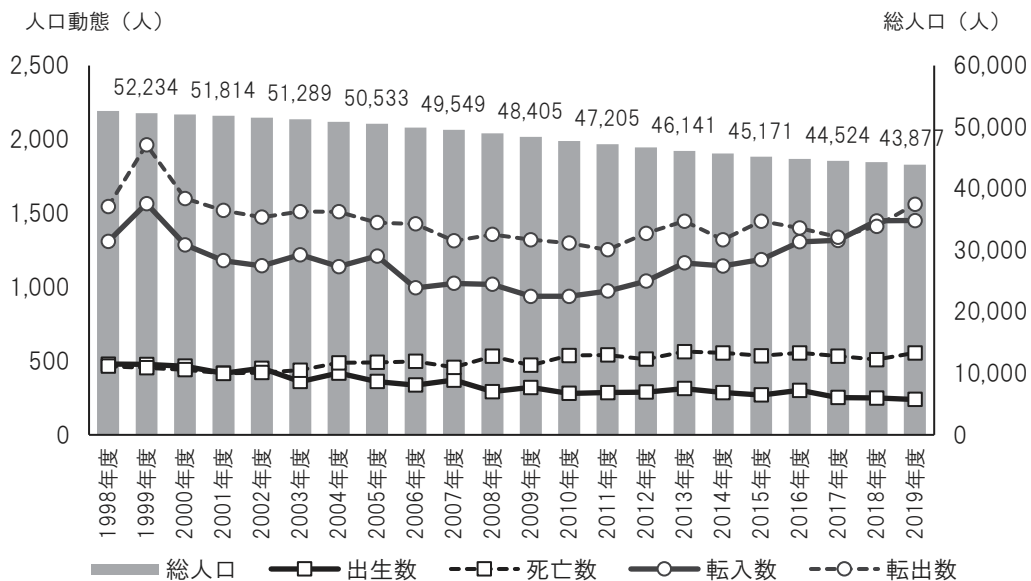
国立社会保障・人口問題研究所*が示す将来推計人口では、将来にわたっても減少傾向が続く予想が示されていますが、近年は社会動態が改善傾向にあり、2018 年度には 25 年ぶりに転入超過に転じました。

■加西市の国による将来推計人口



資料:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成 30(2018)年推計)」

■加西市のこれまでの人口動態の推移



資料:加西市「加西市統計書」